

国語

令和5年度伊勢原市教科用図書採択検討委員会 調査報告及び検討内容の概要	
東京書籍	○児童が主体的に語彙を広げられるよう、話したり書いたりする時に使う言葉や使い方の例文を示した「言葉の広場」が掲載されている。 ○様々な分野の著名人が読書の良さを伝えている。 ○東京書籍は全学年に「国語のノートの作り方」が掲載されており、学習を進める上で見本を参考にすることができ、分かりやすい。
教育出版	○文型、話型や学習用語等の知識は「言葉の道具箱」の中に「言葉の木」「学ぶときに使う言葉」という形で巻末に一覧で示されている。 ○図書紹介や図書カード等の作成を通して友だちに本を紹介する等の学習活動がある。 ○読むことについては、「てびき」にめあてと振り返りが示されており、学習活動を支える思考ツールや図解、子どもの反応例等が掲載されている。
光村図書出版	○巻末に、「学習に用いる言葉」「ことばの宝箱」として、国語の学習でよく使われる言葉が集められている。 ○「読む」単元において学習の進め方が分かりやすく示されており、見通しをもって学習することができる。また、単元に関連した本が紹介されており、「本は友達」では、ブックトークの体験により、本の良さを伝える活動ができるようになっている。 ○低学年から継続的に伝統的な言語文化に触れられるように教材が配置されている。また、「季節の言葉」の中で短歌や俳句の紹介があり、年間を通して伝統的な日本文学に親しめるように配置されている。
その他の主な意見	
【各者共通】 ・漢字の学習について、既習の漢字を使い、絵を見て文や文章を書くページが設けられている。 ・図書館を計画的に利用し、読書活動の充実を図るための工夫がされている。 ・SDGsや未来について考えるという視点が、全体的に今までよりも増えた印象がある。	

書写

	令和5年度伊勢原市教科用図書採択検討委員会 調査報告及び検討内容の概要
東京書籍	○鉛筆の持ち方についての学習について、子ども側から見た向きで、鉛筆を持った手と紙を押さえる手が分かりやすく示されており、右手の持ち方に加え、左手の持ち方や構え方も掲載されている。 ○教材文字が隠れないように、教材文字と書き込み欄が上下に配置されている。 ○始筆の筆の置き方が顔のイラストを用いて表されている。
教育出版	○書くときの力の入れ方（筆圧）が数字で表されている。 ○「レッツ・トライ」では、使用する筆記具を選んで書く学習活動が設定され、これまでに学習したことを学校生活や他教科等に生かすことができるよう工夫されている。 ○学習の4ステップが分かるマークを提示し、児童が自ら学習手順を理解できるようになっている。
光村図書出版	○鉛筆の持ち方の学習について、子ども側から見た向きで、鉛筆を持った手のイラストが大きく掲載されており、児童が書くときの姿勢や手の位置について分かりやすく示されている。 ○学習すべき内容が一目で分かるよう、各教材が見開き、または1ページで構成されている。 ○よい例と悪い例が図解されており、一目で分かるように工夫されている。
その他の主な意見	
【各者共通】 ・学習の進め方や学習過程が分かるように、はじめに示されている。 ・練習して清書する、ということを繰り返すのではなく、まず試し書きをし、その中から課題を見つけ、その課題を意識しながら練習し、最後にまとめ書きをする、という流れになっている。 ・薄い朱墨で書いた文字が掲載され、筆の動きが分かりやすい。 ・始筆、送筆、終筆の説明がしつかりなされており、オノマトペを使用して分かりやすく解説されている。 ・水書用紙を使った学習方法を取り入れている。 ・発達段階に合わせて、日常生活や他教科の学習等との関連を意識した学習活動が設けられている。 ・国語と書写が同じ発行者の場合、掲載されている漢字の配列や文例等が対応しているので学習しやすい面はあるが、異なっていたとしても大きな問題はない。	

社会

令和5年度伊勢原市教科用図書採択検討委員会 調査報告及び検討内容の概要	
東京書籍	○5年生は上下巻、6年生は政治・国際編と歴史編の2分冊になっている。 ○学習活動がわかりやすく示されており、主体的な学び、深く考える学びにつながる学習活動を進めることができる。 ○随所に「まなび方コーナー」が設けられており、グラフの読み取り方や新聞へのまとめ方等の技能を系統的に習得することができる。
教育出版	○単元を通して一貫して学習の問題を追究できる流れになっている。 ○3年生で初めて社会科を学習するにあたり、神奈川県の内容が数多くの単元に掲載されている。 ○問題を解決していく上で重要なキーワードが、解説を加えながら掲載されており、学習内容の習得や定着につながる。
日本文教出版	○見開きのページで「問題発見」「追究」「解決」という流れになっており、1時間ごとに問題解決的な学習を展開できるようになっている。 ○情報を適切に調べ、まとめる技能を身に付けられるように、「学び方・調べ方コーナー」が設定されている。 ○巻頭に各学年の社会科の学習で大切にしたいことが示されており、もくじの項目ごとに学習のねらいが掲載されている。
その他の主な意見	
【各者共通】 ・6年生の巻末に、中学校に向けた内容が掲載されている。	

地圖

	令和5年度伊勢原市教科用図書採択検討委員会 調査報告及び検討内容の概要
東京書籍	○地形の陰影表現をなくし、文字が目立つよう配慮されている。 ○地形、気候、産業など、多様な主題図が掲載されており、ページ単位で図を区切る等、レイアウトが工夫されている。 ○地図を作る学習「まちを地図にしよう」が設定されている。 ○「ホップ↑ステップ↑ジャンプ↑」として、地図を見て楽しみながら学べるように工夫されている。
帝国書院	○標高の高低差がはっきりと分かるような色分けがされており、日本の地形の特徴がつかみやすくなっている。 ○3年生でも読み取りやすい精選された地図、4年生以上向けの詳しい地図など発達段階に配慮して使い分けできる設定になっている。 ○地図帳の導入として3年生向けの地図に親しむ問いが掲載され、さらに「地図マスターへの道」で、地図帳の活用方法を身に付けられるようになっている。 ○索引では、都道府県名・県庁所在地名・国名は赤色、歴史地名は青色、世界遺産は緑色、その他は黒色で色分けされている。
その他の主な意見	
【各者共通】 ・位置や空間的な広がりをとらえやすいよう、折り込みページが取り入れられている。 ・日本や世界の自然災害、産業、貿易、歴史などに関する資料・統計が取り上げられている。 ・地図記号、索引、縮尺について、地図帳の使い方のポイントが示されている。 ・地球儀を使って、方位、距離、大きさ(面積)、形を調べる学習活動が設定されている。	

算数

	令和5年度伊勢原市教科用図書採択検討委員会 調査報告及び検討内容の概要
東京書籍	○ノートの書き方の手順を示し、自分なりに工夫するポイントがわかりやすくなっている。 ○考え表現してまとめる展開が設定され、吹き出しによって数学的活動が可視化されている。まとめ後にさらに深めるための発問や発展的学習に向かわせるページが掲載されている。
大日本図書	○「じっくり深く学び合おう」では、具体物、図、式、言葉等を用いて自分の考えを表現する活動や、問題に対する多様な解決方法が掲載されており、比較検討して話し合えるように工夫されている。 ○教科書の巻頭に「算数の大切な考え方」のコーナーがあり、問題解決に使える見方・考え方が「ひらめきアイテム」としてまとめられている。
学校図書	○ノート名人になるポイントがいくつも提示され、学び方がわかりやすく示されている。 ○6年生は別冊「中学校へのかけ橋」があり、中学の数学の内容に関心をもつことができるようなページが設けられている。
教育出版	○「友だちのノートの書き方のいいところを見つけよう」というコーナーが掲載されている。 ○「学びを深めて！なるほどを見つけよう」という活動では、図や式を用いて児童同士が考え、話し合いながら解決し、さらに新たな問いを見つける活動となっている。
新興出版社啓林館	○各単元に「じゅんぴ」「たしかめよう」「ふりかえろう」「やってみよう」が設定され、絵や図、式等が複数掲載されており、課題解決のための考え方も複数掲載されている。 ○これまでに学んだ統計的な問題解決の方法を生かして、自分たちに何ができるかを考える「わくわくSDGs」が掲載されている。
日本文教出版	○各問題の右側にフィードバックのページが示される等、児童が自分で学習を振り返りながら知識・技能の定着を図ることができるように工夫されている。 ○身に付けた力を用いて収集されたデータを活用して取り組む探究的な問題として、SDGsや防災等の今日的課題や、他教科とのつながりのある題材が設定されている。
その他の主な意見	
・各者、プログラミング的思考を使って考える内容が掲載されている。大日本図書や学校図書、新興出版社啓林館、日本文教出版では、全学年に発達段階に応じた課題が設定されている。 ・東京書籍、大日本図書、新興出版社啓林館、日本文教出版では、1年生の最初の部分が別冊となっており、幼児教育との接続について工夫されている。	

理科

	令和5年度伊勢原市教科用図書採択検討委員会 調査報告及び検討内容の概要
東京書籍	○9年間の学びのつながりの工夫として、巻末に1年間で学習した内容のまとめとともに、次の学年で学習する内容が掲載されている。 ○日常生活を理科の視点で見直すことで、理科の深まりと自らの将来との関係が捉えられるよう「理科の世界探検部」や「広げよう！理科の発想」が掲載されている。
大日本図書	○理科室の使い方を説明するページに、理科室全体のイラストと共に、実験後のガラス器具の洗いが写真で掲載されている。 ○SDGs、環境保全、防災教育、キャリア教育、伝統文化、科学技術等の分野の学びをサポートする資料として、「りかのたまてばこ」が掲載されている。
学校図書	○観察や実験に使う器具や薬品の使い方について、一つひとつの手順に確認用のチェック欄が設けられている。 ○知識を定着させ、深まるよう、学習に関連した社会や生活、発展的な内容が取り上げられ、「もっとしりたい」「やってみよう」等が掲載されている。
教育出版	○「見方のカギ」「考え方のカギ」として、理科の見方・考え方につながる内容が示されている。 ○学習内容と関連した実生活の事象や実社会で活躍する人物等が、「科学のまど」「メッセージ」等として掲載されている。
信州教育出版社	見本本の送付がないため、県報告書のみ
新興出版社啓林館	○観察や実験ごとに器具の操作方法や薬品の使い方等が記載されている。 ○児童同士の会話の吹き出しの中に、差異点や共通点が捉えられるように、理科の考え方がマーカー等で強調されている。
その他の主な意見	
【各者共通】 ・文字ばかりでなく写真が多く掲載され、分かりやすくなっている。 ・巻頭に、問題解決の力が掲載されている。	

生活

	令和5年度伊勢原市教科用図書採択検討委員会 調査報告及び検討内容の概要
東京書籍	○栽培活動では、植物の成長や変化が比較できるような写真が掲載されている。 ○学習活動に即した習慣や技能を身に付けられるよう、「やくそく」「あそびずかん」「かつどうべんりてちょう」「いきものずかん」等の資料が掲載されている。
大日本図書	○児童が考えを直接書き込める欄や学習を振り返るための「気持ちマーク」が設けられている。 ○幅広い知識と教養を身に付けることができるよう、「がくしゅうどうぐばこ」が掲載されている。
学校図書	○今後の活動への意欲を高められるよう、各単元末に「ものしりのうと」が設定されている。 ○活動の中で必要な習慣や技能が身に付くよう、巻末に「まなびかたずかん」が掲載されている。
教育出版	○学習への興味関心が高められるよう、単元のはじめに「わくわくすいっち」が掲載されている。 ○活動の見通しをもてるよう、教科書の左上に「きづく」「かんがえる」「じぶんでできる」等が掲載されている。
信州教育出版社	見本本の送付がないため、県報告書のみ
光村図書出版	○学習したことを児童の生活と関連付けて捉えるため、「たのしいまいにちにつなげよう」が掲載されている。 ○疑問やヒントになることが絵本作家の書き下ろしイラストと言葉により掲載されている。
新興出版社啓林館	○学習への意欲が高められるよう、単元導入時に「わくわくたいむ」が掲載されている。 ○児童が幼稚園・保育園時の学びと小学校での学びの接続を意識できるよう、巻頭ページに幼稚園・保育園時の写真が使用されている。
その他の主な意見	
【各者共通】 ・児童の興味・関心を高めるための工夫や、低学年でも分かりやすいように構成上の工夫がされている。 ・SDGsへの取り組みや感染症対策等、今日的な課題をそれぞれ扱っている。	

音楽

令和5年度伊勢原市教科用図書採択検討委員会 調査報告及び検討内容の概要	
教育出版	○実物に近い大きさに実際に児童が楽器に手を添えた写真が掲載されていて、スモールステップで技能が習得できるよう工夫されている。 ○「学びナビ」によって学習のプロセスが示されており、思いや意図を生かした表現の工夫がしやすくなっている。 ○「にっぽんのうた、みんなのうた」に、歌詞の内容を表した見開きの大きな写真が使用されており、日本の美しい自然や四季を感じ取り、自然を大切にする気持ちを育むことができるような工夫がされている。 ○『きらきらぼし』等の英語の歌や、『たんいの歌』など算数や理科と関連した教材が掲載されている。
教育芸術社	○タンギングや息の使い方が詳しく示されている。 ○「考える」というアイコンで思いや考えをもつ学習活動が示され、キャラクターの吹き出しに、考える際の視点のヒントが記載されている。 ○鑑賞した日本の伝統音楽と関連させて、発展的な体験学習として「チャレンジ」が掲載され、日本の伝統的な音楽に親しめるよう工夫されている。 ○『子犬のビンゴ』など外国の遊び歌や、『えからうまれるおんがく』など図画工作科に関連した教材等が掲載されている。
その他の主な意見	
【両者共通】 ・友だちと一緒にリズムを作ってつなげる等、音楽づくりの活動が掲載されている。 ・児童の発達段階に応じた、活動の工夫がされている。	

図画工作

令和5年度伊勢原市教科用図書採択検討委員会 調査報告及び検討内容の概要	
開隆堂出版	○表現と鑑賞を関連させて学べるように、「小さな美術館」という鑑賞題材が設けられ、その前後に関連題材が掲載されている。 ○「学習のめあて」がキャラクターごとに示され、特に大切にしたい内容については、キャラクターの吹き出しで活動や気付きのヒントが示されている。 ○「ひらめきショートチャレンジ」として、一筆書きに挑戦をする活動や、身近な材料を使って木を表現する活動等が掲載されている。 ○活動中の児童の会話やつぶやきが吹き出しで示されている。
日本文教出版	○表現と鑑賞を関連させる問いが設定されている。 ○巻末に「木を組み立ててつくる」「とそうする」のように具体的な作業工程が、準備するものや作業のポイント、注意事項等と合わせて掲載されている。 ○学習のめあてが3種類のアイコンで掲載され、それぞれのアイコンの色の枠で特に大切にしたいめあてが示されている。 ○自然のものや身の回りの道具や場所の特徴に気付くために、一部分を拡大した写真が掲載されている。
その他の主な意見	
【両者共通】 ・自然の中で行う体験活動や、学校の校舎などを生かした活動が掲載されている。 ・子どもたちにとって、やってみたいと思える題材の工夫がされている。	

家庭

	令和5年度伊勢原市教科用図書採択検討委員会 調査報告及び検討内容の概要
東京書籍	○「生活を変えるチャンス」というコーナーが掲載され、学んだことを生かして生活をよりよくするための工夫がされている。 ○問題解決に向けた学びを進められるよう、3ステップで展開され、ステップ1、2に続くステップ3では、大題材全体の学びを生かして取り組む、主体的・対話的で深い学びにつながる活動が設定されている。 ○生活をよりよくするための見方・考え方が「家庭科の窓」としてガイダンスの折込に紹介されている。 ○巻末の「いつも確かめよう」に、基礎的・基本的な知識や技能のポイントがまとめられている。
開隆堂出版	○裁縫の単元では複数の製作例が掲載され、技能や目標に合わせて主体的に学ぶことができるよう、難易度が示されている。 ○「生活の課題と実践」というコーナーが設定され、実践意欲を高めるような工夫がされている。 ○家庭実践につながるよう、ステップ1、2の学習をもとにステップ3で創意工夫して生かす・深める場面が設定されている。 ○持続可能な社会について、身近なところから環境への取り組みができるように、題材に合わせて5年生と6年生に分けて掲載されている。
その他の主な意見	
【両者共通】 ・社会人や専門家にインタビューした記事が掲載されている。 ・A4判を採用しており、写真や図が大きい。 ・動画等を閲覧できる二次元コードがそれぞれに掲載されている。 ・話し合いや意見交流、発表といった学習活動が設定されている。	

保健

令和5年度伊勢原市教科用図書採択検討委員会 調査報告及び検討内容の概要	
東京書籍	○全ての章において学習活動がステップ1からステップ4で設定されており、健康についての課題を自分ごととして捉えられるようになっている。 ○心や体の健康や安全を守るために、児童に身に付けてほしいスキルが「スキルマーク」とともに掲載されている。
大日本図書	○児童が集中して学習に取り組むことができるよう、学習課題等を隠すことができる折り込みが巻頭に設定されている。 ○心の健康や病気の予防のために、保健と運動の関連を図れるよう、日常の中で行うことができる運動例等が見開きで掲載されている。
大修館書店	○児童が主体的に身近な生活の中から課題を発見することができるよう、巻頭に「生活の中のほけんをさがそう」が掲載されている。 ○「体の発育・発達」について、多彩な資料が掲載され、発達には個人差があるということや健康を管理することの大切さを感じることができるよう工夫されている。
文教社	○課題解決に向けてキャラクターの対話文が構成されていて分かりやすい。 ○各章扉に大きな写真資料とともに、学習課題を自分ごととして捉えることができるような問いかけが掲載されている。
光文書院	○各章に4コマ漫画がストーリー形式で記載されており、これから学習する内容を身近に感じられるような工夫がされている。 ○毎時間の終わりに、学習した知識を実社会や実生活で活用できる力を育むための活動が設定され、学んだことを生活へ生かす工夫がされている。
Gakken	○日常を振り返り、健康課題を見出すことができるよう、各単元のはじめに写真やイラストとともに吹き出し形式で「ふり返ろう」「予想しよう」が設定されている。 ○運動、食事、休養、睡眠に関するチェックリストが設けられており、よりよい発育・発達のための工夫について、自分ごととして考えられるような工夫がされている。
その他の主な意見	
【各者共通】 ・学習内容が身近な生活につながるよう、単元の導入等が工夫されている。	

英語

	令和5年度伊勢原市教科用図書採択検討委員会 調査報告及び検討内容の概要
東京書籍	○「英語を使ってお互いをより深く知る」という相互理解が考慮され、目的・場面・状況を伴った言語活動が設定されている。各単元の目標達成に向けて、スパイラルに活動が構成されている。 ○国際理解を深めることができるように、世界の文化を知る学習活動が毎回のユニットに組み込まれている。
開隆堂出版	○「読むこと」への意欲がもてるように、日常生活でよく使ったり、目にしたりする題材を設定している。 ○小学校の既習事項を『CAN-DO』形式で確認するページが設けられ、関連する既習事項や中学校の学習につながるように工夫されている。
三省堂	○「読むこと」の学習では、登場人物の発表原稿を取り入れる等、児童にとってなじみやすい題材が設定されている。 ○複数のレッスン（Unit）で1つの目標が設定され、Unitをしめくくる言語活動として「JUMP」が設定されている。
教育出版	○低学年の国語で学習をした物語等の題材を使って、「読むこと」への意欲がもてるように工夫されている。 ○「Let's look at the World」では、SDGs等を意識した内容が掲載されている。
光村図書出版	○世界各国における同世代の暮らしを紹介するコーナーを設け、世界の文化についても関心が高まるようになっている。 ○小学校での生活を振り返る場面が設定され、学びのつながりが意識された構成となっている。
新興出版社啓林館	○例文を見ながら書き写す活動が設けられていて、児童が「書くこと」の学習をしやすいよう、工夫されている。 ○「REVIEW」では、コミュニケーション活動を通して「聞く・話す」「読む・話す」等の技能統合的な学習ができるようになっている。
その他の主な意見	
【語彙集】 ・東京書籍は教科書と同サイズの別冊（5年生から2年間使用）、開隆堂出版は教科書と同サイズの別冊（各学年）、三省堂は教科書とは異なるAB判の別冊（5年生から2年間使用）、光村図書出版は巻末に挟み込まれている（各学年）。	

道徳

	令和5年度伊勢原市教科用図書採択検討委員会 調査報告及び検討内容の概要
東京書籍	○自己を見つめる発問例が掲載されており、児童が自分ごととして「考え、議論する」ヒントとなっている。 ○巻末の「かんがえるためのツール」では、心の中を見つめるためのツールの例が掲載されている。
教育出版	○役割演技等の体験をしながら考える教材が設定されている。 ○全学年で、いじめ問題及び情報モラルの2テーマを重点的に取り上げ、2つの教材とコラムを組み合わせでユニットが構成されている。
光村図書出版	○話し合いをするコツが初めに書かれていて児童が議論をする際の手立てになっている。 ○情報モラルの育成のため、SNSの適切な使い方やインターネット上の権利等について扱っている。
日本文教出版	○別冊「道徳ノート」があり、記録が一冊にまとまり、振り返りがしやすくなっている。 ○クイズを取り入れ、情報モラルについて楽しみながら考えられるように工夫されている。
光文書院	○考え議論する道徳につながるよう、事実教材やマンガ形式、写真、一枚絵等の多様な教材が掲載されている。 ○全学年で「情報モラル」「いじめ」「持続可能な発展」を重点的に取り上げている。
Gakken	○情報活用能力の育成については、SNS上での適切なやり取りについて取り扱っている。 ○主題名が教材ごとではなく、巻末にまとめて掲載されている。
その他の主な意見	
【学習の記録】 ・別冊ノートがあるのは日本文教出版のみ。教育出版・光村図書出版・日本文教出版・光文書院は、毎時間振り返りができるようになっており、東京書籍・Gakkenは学期や学年ごとの振り返りができるようになっている。	